

痛みに対する理学療法戦略の再考

痛みに対する行動医学的アプローチを併用した運動療法

運動療法は身体機能の改善のみならず、疼痛軽減効果を有することが報告されている。しかし、その効果は単独では限定的であるため、患者教育や認知行動療法など行動医学的アプローチを併用が重要となる。本セミナーでは、代表的な行動医学的アプローチの考え方と臨床応用について概説する。

WEB開催

PC・タブレット・スマホから参加可能



開催日
2025年
12/18
THU



講師

長崎記念病院リハビリテーション部

片岡 英樹先生



時間

18:30~20:00 受付開始18:00~

参加費

県内 **1,000円** 県外 **2,000円**

各回ごとに参加費とお申込みが必要になります

お支払方法: クレジットカード決済・銀行振込のみとさせていただきます

— 日本理学療法士協会会員は生涯学習ポイントが付与されます —

登録理学療法士更新 1.5 ポイントのみ

-カリキュラムコード-

片岡先生	区分 7	96: 疼痛に対する理学療法
森先生	区分 4	54: 神経・筋制御
西先生	区分 7	95: 疼痛: 神経因性疼痛(中枢性・末梢性)

シリーズ予定

第1回

痛みに対する物理療法の
基礎と臨床応用

森 健次郎先生

長崎医療技術専門学校

8月7日(木) 18:30~20:00



終了
しました

第2回

神経障害性疼痛に対する介入戦略

西 祐樹先生

長崎大学生命医科学域(保健学系)

10月20日(月) 18:30~20:00



終了
しました

お問い合わせ・お申込み

長崎県理学療法士連盟事務局(担当: 森・飯野)

E-mail: nagasaki.pt.renmei@gmail.com

お申込みURL・二次元バーコード <https://app.payvent.net/embedded/forms/show/67b33bb8195b2626432a3a8d>

参加登録システム「Payvent」を使用しております



長崎県理学療法士連盟

検索

